

授業科目 法学 II

【担当教員名】 石山 正彦	対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・義肢・臨床・視機・健栄・スポ・看護・情報
	開講時期	後期	必修選択	選択
	単位数	1	時間数	15

【ディプロマポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
○	○	○		○

【概要・一般目標：G10】
 法・法律一般に関して概略を説明するとともに、日本国憲法（主として人権分野）の基礎知識・考え方について、具体的事例を用いて講義する。
 なお、人権分野のうち、人身の自由、参政権、国務請求権は法学Ⅰで扱う。

【学習目標・行動目標：SB0】
 日本国憲法（主として人権分野）の基礎知識・考え方を理解し、その理解を前提とした論理的思考力及び表現力を習得する。社会における法的事象に対する関心を持つ。

回数	授業計画・学習の主題	SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	ガイダンス・日本国憲法とは何か —法学Ⅰの復習		講義
2	基本的人権総論		講義
3	包括的基本権と法の下での平等		講義
4	精神的自由権 1		講義
5	精神的自由権 2		講義
6	経済的自由権 1		講義
7	経済的自由権 2・社会権		講義
8	まとめ		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書	憲法（第5版）	芦部信喜、高橋和之補訂	岩波書店	2011・3,100円＋税
	立憲主義と日本国憲法（第3版）	高橋和之	有斐閣	2013・3,000円＋税
	ポケット六法平成27年版	井上正仁（編集代表）、山下友信（編集代表）	有斐閣	2014・2,000円
その他の資料				

【評価方法】 試験、講義への積極的参加（講義における発言や質問等）等により評価する。詳細は最初の講義で提示する。	【履修上の留意点】
---	-----------